

研究に関するご協力をお願い

福島県立医科大学では、福島県立医科大学倫理委員会にて承認された下記の研究に協力します。本学における診療情報の提供について、関係する皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

2025 年 8 月

福島県立医科大学 総合内科・総合診療学講座 長沼 透

■ 研究課題名

化膿性脊椎炎患者における培養検査前抗菌薬使用と培養検査の関連についての観察研究

■ 研究期間

2025 年 8 月 ～ 2026 年 9 月

■ 研究の目的・意義

化膿性脊椎炎では抗菌薬の治療が必要となりますが、治療前に血液や骨の組織の培養検査を実施することがガイドライン等で推奨されています。しかし、化膿性脊椎炎の診断は困難なことも多く、実際には培養検査前に抗菌薬が使用されてしまっていることがしばしばあります。しかし、化膿性脊椎炎の患者で培養検査前に抗菌薬を使用することで、どの程度培養検査に影響があるかはまだわかっていません。そこで本研究では、この問題を化膿性脊椎炎と診断されて入院した患者さんのデータベースを利用した観察研究を実施して明らかにすることを目的としています。培養検査前に抗菌薬が使用されることでどの程度診断に影響を与えるかを明らかにすることで、培養検査及び治療の優先順位に関する新たな知見を示すことができると考えています。

■ 研究対象となる方

先行研究「可能性脊椎炎患者における診断時 MRI 所見による抗菌薬治療不成功の予後予測研究」（REC2022-023）に参加した患者さん（2006 年から 2021 年までの 16 年間の間に福島県立医科大学附属病院に化膿性脊椎炎と診断されて入院した患者さん）を対象とし、同研究で収集されたデータを二次利用します。

■ 研究の方法

対象となる方の診療情報から年齢、性別、併存疾患、臨床症状、身体所見、検査所見、画像所見（MRI など）、治療内容、治療後どのような転帰をたどられたか、などの項目について電子カルテからデータを収集します。

■ 試料・情報の利用を開始する予定日

2025 年 9 月 1 日

■ 研究組織

この研究は総合内科・総合診療学講座による単施設研究です。また、この研究の研究事務局は福島県立医科大学総合内科・総合診療学講座であり、研究責任者は福島県立医科大学総合内科・総合診療学講座 長沼透です。集められた情報の管理責任者は福島県立医科大学学長 竹之下誠一で、総合内科・総合診療学講座で利用し解析を行います。

■ 他の機関などへの試料・情報の提供について

該当しない。

■ この研究に関する問い合わせについて

この研究に関して質問などございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象の方の個人情報や知的財産の保護などに支障がない範囲で、研究計画書や研究方法に関する資料が閲覧できます。

また、試料・情報がこの研究に利用されることについて、研究対象者ご本人または代理の方にご了承いただけない場合は、研究対象者とはせずに試料・情報の利用や提供はいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも研究対象者ご本人または代理人の方に不利益が生じることはありません。なお、研究結果がすでに医療系雑誌への掲載や学会発表がなされている場合は、データを取消すことは困難な場合もあります。

問い合わせ先

〒960-1295 福島県福島市光が丘 1 番地

（公立大学法人福島県立医科大学 総合内科・総合診療学講座 担当：長沼透）

電話：024-547-1933 FAX：024-547-1210

e-mail：fmu-gim@fmu.ac.jp